

(参考様式4)

事業所名 グループホーム 菜の花 豊平館

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 3 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	・コロナ禍、人員の不足により研修等における参加実績が不足している。	・職員個々における外部研修の参加により、スキルアップが出来る。	・研修予定を年間スケジュールにて計画 ・認知症介護基礎研修、認知症介護実践者研修、認知症介護リーダー研修の参加 ・その他事業所内においても参加が出来るよう、オンライン研修の参加 ・研修修了後における職員への伝達、研修の実施	R5.4.1 ～ R6.3.31
2	36 45	・数年のコロナ禍において、外出機会が減り満足な支援が行えていない。	・施設内での生活支援のみならず、外出等戸外に行くことで、入居者様の気分転換や楽しみ、精神安定を図ることが出来る。	・好天時における近隣の散歩の実施 ・お花見、紅葉等の行楽地へのドライブ、外出の実施 ・今後のコロナ状況、法人ルールに則り、地域行事への参加や交流を検討	R5.4.1 ～ R6.3.31
3	13	・コロナ禍もあり、他事業者との交流やネットワーク作りの機会が少ない。	・職員全員がグループホームの役割や支援方法を理解し、実践に活かす事が出来る。	・地域内での福祉施設との交流し、見学、勉強会に参加出来るよう構築を図る。 ・地域内での同業者同士で意見交換や情報収集が出来るよう運営推進会議に参加を検討。	R5.4.1 ～ R6.3.31
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。